

平成 27 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名

山口 育人

最終学歴	京都大学大学院文学研究科 博士後期課程修了	
取得学位	博士(文学)	
所属学会	日本西洋史学会、社会経済史学会、日本国際政治学会、史学研究会	
専門分野	イギリス現代史、イギリス帝国史	
研究課題	スターリングエリアの研究／第二次世界大戦後アジア経済開発・援助をめぐる国際政治・国際経済	
授業科目	学部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・西洋史概論 I ・現代史 ・外国史 I ・西洋史講読 I・II ・西洋史演習 I／世界遺産史学演習 I ・西洋史演習 II／世界遺産史学演習 II
	大学院修士課程 担当科目 (博士前期課程含)	<ul style="list-style-type: none"> ・西洋史学特殊講義 ・国際文化財史科学演習
	大学院博士後期課程 担当科目	
	通信教育部担当科目	<ul style="list-style-type: none"> ・西洋史特殊講義
【研究上の特記事項】	研究分担者:平成27年度日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究A(課題番号24242023) 「戦後アジアにおける欧米諸国の開発援助戦略とアジアの自立化に関する総合的研究」	
【教育上の特記事項】		
【社会的活動】		
【学内活動】 (学内職歴を含む)		

研究業績[著書、学術論文等]				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) ① ② ③				
(学術論文) ①ブレトンウッズ体制崩壊後の国際通貨制度の再編成——新興国の挑戦から再考する—— ② ③	単著	2016年3月	『国際政治』第183号	特集 新興国台頭と国際秩序の変遷
(学会発表) ①'ECAFE and Asian Industrial Development Problems in the late 1960s and early 70s' ②エカフェからみる1960年代・70年代アジア国際情勢の変容——工業化路線・地域経済協力の議論を手掛かりに ③	単独 単独	2015年8月 2015年11月	17th World Economic History Congress, Kyoto, Japan 日本国際政治学会、第55回研究大会(仙台)	Session 10049 (Economic Aid, Developmentalism and the Transformation of the International Order of Asia, 1960-1970s) 部会16(冷戦変容期の開発援助とアジアの自立化)
(その他) ① ② ③				